

# “日清食品カップ” 和歌山県小学生陸上競技交流大会

兼 2021年度和歌山県小学生陸上競技選手権大会

1. 日時 2021年6月27日(日) 選手受付 8時00分～ 監督会議 8時15分  
 審判打合 8時30分 開会式 9時00分 競技開始 9時30分
2. 場所 紀三井寺公園陸上競技場 TEL 073-444-7565
3. 主催 和歌山陸上競技協会
4. 後援 和歌山県教育委員会 和歌山県体育協会 公益財団法人安藤スポーツ・食文化振興財団
5. 協賛 日清食品ホールディングス株式会社
6. 種目 選手権大会の部 男女共通(7種目)

種目	種別
100m	男子の部 学年別で実施 ◎5年生、◎6年生 女子の部 学年別で実施 ◎5年生、◎6年生
800m	男子の部 4年生以下、5年生、6年生 女子の部 4年生以下、5年生、6年生
コンバイント <sup>®</sup> A (混成競技) (80mH、走高跳)	男子の部 ◎5・6年生 女子の部 ◎5・6年生
コンバイント <sup>®</sup> B (混成競技) (走幅跳・ジャベリックボール投)	男子の部 ◎5・6年生 女子の部 ◎5・6年生
男女混合 4×100mR	◎男子・女子5・6年生 (男女各3名エントリー) レースは男女各2名で走順は自由とする
4×100mR	男子の部 (全学年参加対象) 女子の部 (全学年参加対象)
走幅跳	男子の部 4年生以下 女子の部 4年生以下

上記◎種目が全国小学生陸上競技交流大会対象種目

7. 参加資格 和歌山県在住の小学生とする。(1年生から6年生)
8. 出場制限 個人種目は、1人1種目とする。(リレー競技は兼ねて出場することができる)  
 ただし、男女混合4×100mリレーと個人種目で全国大会への出場権を得た場合は、  
 リレー種目を優先し、個人種目での出場権を失うものとする。
9. 参加料 1種目700円 混成競技1000円 リレー1000円
10. 申込方法 (1) 年鑑及び和歌山陸協ホームページの「競技会申込み・出場についての注意事項」  
 を参照のこと。  
 (2) 申込締切日 6月15日(火) 必着のこと。  
 (3) 申込先、申し込み問い合わせ  
 〒641-0014 和歌山市毛見200 紀三井寺公園陸上競技場内  
 和歌山陸上競技協会(担当:武田) TEL 073-444-3662
11. 表彰 各種目3位までの入賞者には、賞状・メダル、8位までの入賞者に賞状を授与する。
12. その他 (1) 新型コロナウイルス感染防止の取り組みは、「陸上競技活動再開のガイダンス」  
 (日本陸上競技連盟策定) 及び新型コロナウイルスに対する大会参加に関する留意点  
 とお願い(当協会作成)に基づいて実施します。  
 (2) 競技に際してはシューズ又はオールウェザー用のスパイクを使用すること。  
 (スパイクのピンは全種目9mm以下を使用すること。)  
 (3) 80mHは下記の規定で行う。

スタートから第一ハードル	高さ	インターバル	台数	最終ハードルからフィニッシュ
13m	70cm	7m	9台	11m

- (4) リレー競技(男女混合4×100mリレー)は男女各3名ずつエントリーし、競技については男女各2名から編成され、走順は自由とする。
- (5) 走高跳の跳び方は「はさみ跳び」とし、脚が最初にバーを越え、マットへの着地は足裏からとし、背や腰などからの着地は無効試技とする。また、自分が申告した高さから試技を開始し、同じ高さを2回失敗した時点で終了とする。  
 (競技は男女とも80cmより開始する。)

- (6) コンバインドの走幅跳、ジャベリックボール投の試技は2回とする。
- (7) その他注意事項についてはプログラムに記載しています。
- (8) 参加チームは必ず審判員を1名以上出してください。
- (9) 大会終了後、全国大会・練習会の打ち合わせを行います。  
各種目において選抜された選手・監督・保護者は必ず出席してください。
- (10) 1チーム参加人数10人につき、チーム関係者入場用のID1枚発行する。

## “日清カップ”第37回全国小学生陸上競技交流大会について

### (1) 開催日程

9月18日(土)	9月19日(日)	9月20日(月・祝)
往路移動 フリー練習 カップヌードルミュージアム横浜見学	競技会	フレンドシップパーティー 復路移動

### (2) 実施種目とその人数

実施種目	人数(人)	
	男子	女子
5年100m	1	1
6年100m	1	1
コンバインドA: 80mハードル・走高跳	2	2
コンバインドB: 走幅跳・ジャベリックボール投	2	2
男女混合4×100mリレー	3	3

### (3) 選手選考基準

上記(1)開催日程の3日間、選手団として帯同できる選手とする。  
途中参加、途中帰宅は日本陸連から認められていない。

個人種目: 5、6年100mについては、優勝者、コンバインドA・Bにおいては、優勝者と2位の選手を参加選手として選抜する。ただし、県予選会において男女混合4×100mリレーと個人種目で全国大会への出場権を得た場合は、リレー種目を優先し、個人種目での出場権を失うものとする。その場合、再上位の選手より順に選抜する。

リレー種目: 優勝チームとする。ただし、リレーチームの編成は、各都道府県での最終選考会に参加した時点でのリレーチームであり、大会本部(日本陸連)の承認なしに、メンバー変更等は認められない。また、全国大会は6名でのエントリーが可能であり、できるだけ最終選考会には6名でのエントリーが望ましい。選考後の追加エントリーは認められない。

### (4) 監督・コーチについて

①監督・指導者は、以下の条件を満たしていることとする。

日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ3・コーチ4(JAAF公認コーチ)もしくは、日本スポーツ協会公認陸上競技コーチ1・コーチ2(JAAF公認ジュニアコーチ)の有資格者とする。

②監督・指導者のうち必ず1名は女性の有資格者とする。

③男女混合リレーの代表チームの指導者は必ず監督もしくは指導者として帯同する。

ただし、チーム内に上記①の有資格者がいない場合、支援コーチ(各自実費)として帯同する。

④監督・指導者についても上記(1)開催日程の3日間、帯同しなければならない。